

発行 公益財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団
〒168-0072 杉並区高井戸東4-10-26
TEL 03-5346-3250 FAX 03-5346-3253
<http://members.jcom.home.ne.jp/sugi-jigyodan/>

『職場実習相談会』を行いました。



昨年(平成25年)12月9日(月)、中野区勤労福祉会館にて、「障害者のための就職準備フェア『職場実習相談会』」を新宿区勤労者・仕事支援センター、中野区障害者福祉事業団、ワークサポート杉並、ハローワーク新宿、東京障害者職業センターの主催で行いました。

就職を希望している方の中には、仕事のイメージがつかずらく、実際の仕事が自分に向いているかどうか不安を持っている方が多くいます。また、履歴書を企業に送付しても、面接に至らなかったり、面接を受けても、採用までは至ることが難しい方もいます。

そこで、障害を持った方の採用を考えている企業の人事担当者にお越しいただき、面接を通じて、実際の職場で業務を体験し、安心して就職を目指してもらうために、『職場実習相談会』を毎年企画しています。

今年の『職場実習相談会』では、障害者雇用に積極的な企業6社が、就職を希望する方々(延べ人数17名)と会っていただきました。一人あたり約30分以上の長い時間をかけて、就職を望む本人達の熱い気持ちを企業の人事担当者が聞き取っていました。

『職場実習相談会』のあとは、就労支援機関のサポートを受けながらの職場実習へと舞台が移ります。

その先には、安心して長く働き続けられる就職が待っています。



ワンポイント豆知識

チャレンジ雇用とは

チャレンジ雇用とは、知的障害者等を、1年以内の期間を単位として、各府省・各自治体において、非常勤職員として雇用し、1～3年の業務を踏まえ、ハローワーク等を通じて一般企業への就職につなげる制度です。

なお、非常勤職員の雇用は、各府省の予算の範囲内において、それぞれの業務の必要性も考慮しながら対応するため、チャレンジ雇用も1～3年になります。

就労支援アドバイザー事業第1回を開催しました



「地域の施設が企業の取組みを学ぶ」を目的にワークサポート杉並が区から受託し、昨年度からスタートしました。障害者の雇用実績がある企業から、作業効果のノウハウ等の助言をもらい、障害者施設の作業や仕事、就労等の取組みにヒントを得るとい事業です。



昨年度に引き続き、今年度もソランピュア株式会社営業推進部マネージャー清水直樹様にアドバイザーをお願いしました。

今年度はあすなろ作業所を対象に「多機能型施設における就労移行事業の位置づけについて」というテーマで清水マネージャーに来所していただき、事前に作業の様子などを実際に見学していただき、12月18日第1回講演を行いました。

講演会には、あすなろ作業所の職員約20名が参加し、「知的障害者への理解、特性、支援」について学びました。多機能のそれぞれの役割や工程分析など、職員の日常業務で参考になる講演でした。後半には、意見交換も活発に行われました。

今後、3月まであと2回のアドバイザー事業を予定しています。

障害者自立生活者表彰 おめでとうございます



12月1日、セッション杉並で今年の障害者自立生活者・自立支援功労者表彰式典が行われ、総勢9名の方が表彰を受けられました。

この表彰は杉並区内で自立して生活している障害者（自立生活者5名）と、長年にわたる障害者を支援してきた方（自立功労者4名）の功績をたたえて、杉並区が贈るものです。

その自立生活者に、ワークサポート杉並が推選石川佳子さんが選ばれました。

石川さんは高校卒業後、ワークサポート杉並で訓練を受け、平成12年8月、株式会社エイチ・ティ・ソリューションズに就職し、現在でも活躍しています。勤続年数は13年間に及び、その永年勤続が認められ、今回の表彰を受けることになりました。

これからも石川さんが安定した職業生活を継続されるようワークサポート杉並も支援をしていきたいと思ひます。



就職しました（11月・12月）

事務補助	8名	商品整理	3名
軽作業	3名	食器洗淨	2名

写真については、ご本人の了解を得て掲載しています。